第２９期（令和５年４月～令和６年３月）
株式会社河北町べに花の里振興公社営業報告について

【収益】

第２９期の収益（営業外収益を含む）は、５億1，０５１万８１３円（前年同期比１１６．４％）で7，２０７万7，８５４円の増額となりました。

科目別では、受託金が１，３１３万1，０００円の増、利用料収入が１，６０１万２，９３３円の増、売上高が４，１７１万2，９１６円の増となりました。

内訳として、受託金はひなの湯が１００万円の減、燃料価格高騰等に伴う増額分としてサハトベに花が８１１万５，０００円の増、同じく町民体育館が２４１万円の増、サン・スポーツランドが２０万円の増、町民プールが９７万円の減になり、今年度は新たに道の駅業務受託料４３７万6，０００円を含む形となりました。

利用料収入は、いずれも利用者数が伸びたことにより、ひなの湯は1，２９５万9，６７９円の増、ひなの宿は４１０万3，４０４円の増、サハトベに花はワクチン接種日の減少で１３２万3，６６４円の減、町民体育館は町や各種連盟事業での利用増に伴う利用料減免の影響で１２万1，５８６円の減、サン・スポーツランドはテニス利用減少で１９万１７０円の減、、町民プールは利用制限解除により利用者が増え５８万5，２７０円の増となりました。

売上高は、利用者増に比例して、ひなの湯が４０６万3，７３３円の増、宴会利用が増えた湯楽亭が2，５３３万4，０８５円の増、ひなの宿は２１万3，２７６円の増、山形交響楽団のチケット収入があったサハトベに花は１６０万５，５５８円の増、露店収入やアイス手売りのあった町民体育館は３３万１８２円の増、サン・スポーツランドが5，８８７円の増、町民プールはスイムキャップ等の小物やアイスが売れ１９万5，４０１円の増となり、それに7月から業務を受託した道の駅でかき氷や壺焼き芋が特に売れ９９６万4，７９４円を加える形となりました。

【費用】

費用（当期売上原価・販売費及び一般管理費）は5億８８１万4，４９１円（前年同期比１１６．３％）で7，１４５万6，０９３円の増額となりました。

科目別では、当期仕入高が1，７５９万3，６２８円の増、人件費（役員報酬・給料手当・賃金・法定福利費・福利厚生費）が3，３６９万9，７３５円の増、水道光熱費が５６０万5，６８９円の増、消耗品費が７２０万2，７１８円の増、支払手数料はキャッシュレス決済が増え５２万4，１７２円の増、委託料が４７万１５０円の減、車両用費が４９万6，１７４円の増となりました。

内訳として、当期仕入高についてはひなの湯が２７８万3，６２８円の増、湯楽亭は８５７万7，５８９円の増、ひなの宿が１８万7，９６８円の増、サハトベに花が9万6，９０２円の減、町民体育館が１０万7，５２０円の増に、道の駅が５９５万4，１４８円となりました。

人件費は、人事異動や新規採用、最低賃金値上げなどでひなの湯が1，２３５万2，５１２円の増、湯楽亭が６５１万6，２２２円の増、ひなの宿が8万8，８６３円の増、サハトベに花が６８万2，００６円の増、町民体育館が２０３万8，２７３円の増、サン・スポーツランドが１５万6，１２７円の増、町民プールが２３７万1，３６５円の増に、道の駅が９４９万4，３６７円となりました。

水道光熱費は昨今の燃料価格高騰により各施設とも大きく増加しており、ひなの湯が４５１万4，１６１円の増、湯楽亭が２７万5，４３６円の増、サハトベに花が１５３万6，９１７円の増、町民体育館が２０万４４７円の増、サン・スポーツランドがテニスのナイター照明増で３２万8，３８６円の増となり、一方でひなの宿は自室や宿泊者専用浴室の利用よりひなの湯を利用する方が多く９８万3，０３８円の減、町民プールは臨時休館や暖冬の影響で燃料使用量が抑えられ７７万4，４６０円の減となり、道の駅は3階食堂のガス代で５０万7，８４０円となりました。

消耗品については、道の駅食堂什器等購入などで２１４万5，２２４円の支出がありました。

委託料について、ひなの湯が駐車場側溝上げ等で７１万7，４４４円の増、湯楽亭が宴会等によるゴミ処理料や汚泥処理の増などで１９万5，２８９円の増、ひなの宿がエアコン清掃・厨房清掃等で１２万3，７３６円の増、サハトベに花が昨年度 eSports の支払い等があり１１４万６５６円の減、町民体育館が昨年度太陽光発電システム調査があり６２万1，０１２円の減、町民プールが屋外プール監視業務料の増で１５万6，０４８円の増となりました。

車両用費は、ひなの湯が宴会増に伴う送迎バス燃料費増で１４万8，４６９円の増、町民体育館が車検及び交換修理とスタッドレスタイヤ購入で２１万7，７５３円の増などとなりました。

【税引前経常利益】

総じて、収益から費用を差し引いた税引前経常利益は１６９万6，３２２円（前年同期比１５７．９％）となり、法人税、住民税及び事業税１４万2，３１３円を差引いた税引き後の当期利益は１５５万4，００９円となり、今期も黒字計上となりましたことを報告いたします。

第　２９　期

決　算　報　告　書

令和　５年　４月　１日から

令和　６年　３月３１日まで

㈱河北町べに花の里振興公社

(法人番号:3390001011995)

貸借対照表

商号　㈱河北町べに花の里振興公社　　代表者　河内　耕治

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科目	金額	科目	金額
（資産の部）		（負債の部）	
Ⅰ 流動資産	(164,646,235)	Ⅰ 流動負債	(74,654,092)
現金及び預金	148,371,413	買掛金	5,525,780
棚卸資産	5,976,018	未払金	43,694,737
前払費用	81,220	未払法人税等	142,000
未収入金	10,018,829	未払消費税等	8,720,100
立替金	198,755	前受金	11,433,111
		預り金	5,138,364
Ⅱ 固定資産	(29,073,727)	Ⅱ 固定負債	(60,000,000)
有形固定資産	(5,804,992)	長期借入金	60,000,000
建物	6		
構築物	439,977		
機械及び装置	118,449		
車両運搬具	4		
工具、器具及び備品	573,756		
リース資産	4,672,800		
無形固定資産	(419,925)		
ソフトウェア	419,925		
		負債の部合計	134,654,092
		（純資産の部）	
		Ⅰ 株主資本	(59,065,870)
		1. 資本金	10,000,000
投資その他の資産	(22,848,810)	2. 資本剰余金	(0)
投資有価証券	1,000,000		
預け金	21,845,110		
現金過不足	3,700		
		3. 利益剰余金	(49,065,870)
		(1)利益準備金	100,000
		(2)その他利益剰余金	(48,965,870)
		任意積立金	50,000,000
		繰越利益剰余金	△ 1,034,130
		Ⅱ 評価・換算差額等	(0)
Ⅲ 繰延資産	(0)	Ⅲ 新株予約権	(0)
		純資産の部合計	59,065,870
資産の部合計	193,719,962	負債・純資産の部合計	193,719,962

損益計算書

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

商号　㈱河北町べに花の里振興公社

（単位：円）

科目	金額		
Ⅰ 売上高			
受託金	236,999,000		
利用料収入	147,659,436		
売上高	119,890,792	504,549,228	504,549,228
Ⅱ 売上原価			
期首棚卸高		2,277,387	
仕入高	57,466,089		
外注仕入高	692,047	58,158,136	
合計		60,435,523	
期末棚卸高		3,049,319	57,386,204
売上総利益			447,163,024
Ⅲ 販売費及び一般管理費			
販売費及び一般管理費		451,428,287	451,428,287
営業損失			4,265,263
Ⅳ 営業外収益			
受取利息		2,044	
雑収入		5,959,541	5,961,585
Ⅴ 営業外費用			
営業外費用		0	0
経常利益			1,696,322
Ⅵ 特別利益			
特別利益		0	0
Ⅶ 特別損失			
特別損失		0	0
税引前当期純利益			1,696,322
法人税、住民税及び事業税		142,313	142,313
当期純利益			1,554,009

販売費及び一般管理費の計算内訳

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

科目	金額
給料手当	120,353,860
賃金	69,159,518
旅費交通費	224,447
広告宣伝費	2,206,609
印刷費	744,022
会議費	22,225
負担金	382,380
研修費	671,094
新聞図書費	258,576
役員報酬	440,000
退職金	210,000
法定福利費	27,096,401
福利厚生費	7,434,244
減価償却費	3,374,739
使用料及び賃借料	9,296,397
修繕費	2,527,887
通信費	2,774,339
水道光熱費	101,825,059
租税公課	23,417,033
寄付金	28,006
接待交際費	581,076
損害保険料	595,276
消耗品費	19,007,733
支払手数料	1,407,651
車両用費	1,273,635
委託料	55,817,214
雑費	298,866
合計	451,428,287

棚卸資産の計算内訳

令和 6年 3月31日現在

(単位：円)

科目	金額
商品	3,049,319
貯蔵品	2,926,699
合計	5,976,018

株主資本等変動計算書

商号 ㈱河北町べに花の里振興公社

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

(単位：円)

Ⅰ 株主資本			
1. 資本金			
	当期首残高		10,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		10,000,000
2. 利益剰余金			
(1) 利益準備金			
	当期首残高		100,000
	当期変動額		0
	当期末残高		100,000
(2) その他利益剰余金			
任意積立金			
	当期首残高		50,000,000
	当期変動額		0
	当期末残高		50,000,000
繰越利益剰余金			
	当期首残高		-2,588,139
	当期変動額		
	当期純利益	1,554,009	1,554,009
	当期末残高		-1,034,130
その他利益剰余金合計			
	当期首残高		47,411,861
	当期変動額		
	当期純利益	1,554,009	1,554,009
	当期末残高		48,965,870
株主資本合計			
	当期首残高		57,511,861
	当期変動額		
	当期純利益	1,554,009	1,554,009
	当期末残高		59,065,870
Ⅱ 評価・換算差額等			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
Ⅲ 新株予約権			
	当期首残高		0
	当期変動額		0
	当期末残高		0
純資産の部合計			
	当期首残高		57,511,861
	当期変動額		
	当期純利益	1,554,009	1,554,009
	当期末残高		59,065,870

商号　㈱河北町べに花の里振興公社

個別注記表

令和 5年 4月 1日から
令和 6年 3月31日まで

Ⅰ．この計算書類は、「中小企業の会計に関する基本要領」によって作成しています。

Ⅱ．重要な会計方針に係る事項に関する注記

1．固定資産の減価償却方法
(1)有形固定資産
定率法又は旧定率法を採用しております。
ただし、平成10年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については旧定額法、平成19年4月1日以後に取得した建物（附属設備を除く）については定額法、平成28年4月1日以後に取得した建物附属設備及び構築物については定額法を採用しております。

2．消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式を採用しております。

Ⅲ．貸借対照表等に関する注記

1．有形固定資産の減価償却累計額　23,216,925円

Ⅳ．株主資本等変動計算書に関する注記

1．発行済株式総数　200株

Ⅴ．一株当たり情報に関する注記

1．一株当たり純資産額は、295,329.35円であります。

2．一株当たり当期純利益は、7,770.04円であります。

以　上

株式会社河北町べに花の里振興公社

代表取締役　　河内　耕治　様

株式会社河北町べに花の里振興公社 第２９期決算監査報告書

令和６年５月１７日にべに花温泉ひなの湯において、株式会社河北町べに花の里振興公社の令和５年４月１日から令和６年３月３１日までの執行状況について、歳入・歳出の決算で会計諸帳簿及び預金通帳の関係書類と照合し決算監査した結果、相違なくかつ適正に執行されていることを報告いたします。

令和６年５月１７日

株式会社河北町べに花の里振興公社

監　査　役　真木邦弘 印